



# りとせ相模大野こども園

子育て支援広場 子育て情報 令和5年10月号

いつ秋が来るのかと思うような暑さが続きましたが、朝夕の風や虫の声、真っ赤な彼岸花など自然はしっかりと季節を進めていたことに気付くようになりました。子ども達も、運動会で日頃の成果を発揮し、達成感と自信を得て一回り成長したように感じます。

りとせ相模大野こども園では、子育て支援や交流を行いながら、地域の子育て世代の親子と園児が楽しく過ごす機会を提供しています。毎週水曜日・木曜日は園庭開放日となっています。園児たちと一緒に遊んでみませんか。ご利用をお待ちしています。※園庭開放のご利用は園にお問い合わせください。

月	地域交流 (予定)
4月	絵本読み聞かせ
5月	シャボン玉で遊ぼう
6月	小麦粉ねん土であそぼう
7月	給食試食会
8月	夏祭り
9月	運動会
10月	ハロウィン
11月	保育ウィーク
	(お店屋さんごっこ)
12月	サンタをつくろう
1月	伝統あそびを楽しもう
2月	ひな祭り製作
3月	ひな祭り会



## 「子どもとのやり取り」と「遊び」

小さい人達は、自分の思いと感情をもった「一人の人」です。でも、内面の世界はまだ混沌としています。そのため、自己表現も上手くはいきません。「子どもとのやり取り」と「遊び」は、子どもの意識を形成し、言葉や表情などでの表現力を育みます。

### 「ちょうどいい」やり取り

「赤ちゃんや小さい子ども達には刺激を与えることが大事」「まだ小さいから」と、親が子どもに対して過度に反応しすぎる必要はありません。でも、だからと言って、親がスマホやPCの画面ばかり見ているなど、子どもの表情に気付かず、ほったらかし過ぎても、子どもはコミュニケーションを学ぶことができません。

### 「遊びの二つの方向性」

遊びには、物を操作したり、お話を作ったり、絵を描いたりなどの「自分作りの遊び」と、追いかっこやおままごと、やり取り遊びなどの「コミュニケーションの遊び」の二つの方向性があります。

話しかけられすぎたり、あやされすぎたりした子どもは、自分作りの時間がもてず、考えることや遊ぶことが苦手になる、また、反対に一人遊びばかりでは、友達とうまく遊べなかったり、コミュニケーションが苦手になったりするといわれています。

目を合わせて「おはよう」などの挨拶をする。家族で一緒に食事をし「おいしいね」と笑い合う・・・毎日の丁寧な暮らしが子どもの心を育てます。子どもとの暮らしを楽しみましょう！



## 育児相談

子育てをされていて、不安に思うことや誰かに相談してみたいと思う時はありませんか？りとせ相模大野こども園では、育児相談をお受けしています。お気軽にお電話ください。

〒252-0303

相模原市南区相模大野3-16-18

TEL 042-705-4500